

ヘルスケアアプリ「へるすまーと泉北」の利用者を対象とした デジタルきっぷ活用による生活の質の向上等に関する 社会的インパクトを評価する実証プロジェクトを実施します

堺市では、大阪公立大学と連携し、泉北ニュータウン地域の居住者及び来訪者のためのヘルスケアアプリ「へるすまーと泉北（※1）」の利用者を対象とした、「デジタルきっぷ（※2）」の活用による健康や社会活動に関する様々な効果を検証する実証プロジェクトを実施します。

本事業では、「へるすまーと泉北」のアプリ内において、ウォーキング等の普段の健康行動によって貯めることができるデジタルポイントを電車での移動に使える「デジタルきっぷ」として活用することが、「もっと健康行動を増やしたい」「普段は出かけないけれど、デジタルポイントで移動できるならば電車でお出かけして買い物を楽しみたい、お友達と出かけたい」等、住民の行動変容や生活の質の向上、居住地への評価、地域の活性化等につながるかを調査し、ヘルスケアとモビリティの連携取組としてのデジタルポイントやデジタルきっぷの有用性を検証します。

実証の手法としてランダム化比較実験を用いることとし、参加者をランダムに 3 グループに分け、それぞれ異なるデジタルポイント数を付与し、デジタルきっぷとして利用した際の行動変容の内容や心情の変化等をアンケート等で効果を測定します。

なお、本取組は企業版ふるさと納税を活用した大阪公立大学協創推進事業及び ICT 技術やデータを活用したサービスの創出を通して泉北ニュータウン地域の活性化に資する取組を進める公民連携の組織 SENBOKU スマートシティコンソーシアムのヘルスケアワーキンググループの取組の一環として実施するものです。

1 実証実施者

堺市

大阪公立大学（担当教員：同大学大学院生活科学研究科 講師 加登 遼

研究分野：建築計画、都市計画/人文・社会/デザイン学）

2 対象

ヘルスケアアプリ「へるすまーと泉北」利用者のうち、20 歳以上の 900 名

3 実証期間

令和 6 年 1 月 12 日（金）～3 月 21 日（木）

4 参加費用

無料

5 参加者募集期間

令和5年12月27日(水)～令和6年1月3日(水)

*「へるすまーと泉北」のアンケート機能を用いて、同アプリ利用者を対象に募集を行います

※1 へるすまーと泉北



南海電気鉄道株式会社が提供する、以下の機能を有する泉北ニュータウン地域の住民及び来訪者を対象としたヘルスケアアプリ



- ① リアルタイムでの歩数計測
- ② アプリ利用者間でのランキング機能
- ③ 体重・体温・血圧等の体調記録
- ④ 大学の先生による運動動画や食事のコラム等
- ⑤ メッセージ機能による地域のイベント情報の提供
- ⑥ アプリ利用者向けのアンケート機能
- ⑦ イベントの予約・申し込み機能
- ⑧ イベント会場等でのデジタルポイント獲得のための機能
- ⑨ デジタルきっぷへの引き換え・利用

※2 デジタルきっぷ

へるすまーと泉北で貯めたデジタルポイントを泉北高速鉄道の各駅（「和泉中央」駅、「光明池」駅、「榎・美木多」駅、「泉ヶ丘」駅、「深井」駅、「中百舌鳥」駅）間、または泉北高速鉄道の各駅（「中百舌鳥」駅を除く）から南海高野線「難波」駅への片道デジタルきっぷや同駅の商業施設 なんばパークス・なんば CITY の飲食店で使える500円クーポンとして利用できる機能

問い合わせ先	(本取組に関すること) 担 当 課：市長公室 政策企画部 先進事業担当 電 話：072-228-7480 ファックス：072-222-9694
	(大阪公立大学協創推進事業に関すること) 担 当 課：市長公室 政策企画部 公民連携担当 電 話：072-228-0289 ファックス：072-222-9694
	(SENBOKU スマートシティコンソーシアムに関すること) 担 当 課：泉北ニューデザイン推進室 スマートシティ担当 電 話：072-228-7530 ファックス：072-228-6824